

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	日立市赤十字奉仕団
活動名称	防災研修会
活動日(期間)	令和5年5月22日 月曜日
活動場所	日立市役所 多目的ホール
活動内容 (対象等含)	日立市防災対策課職員より、災害発生時に避難所で使用するパーティションや段ボールベッドなどの使い方について研修を受けた。
活動結果 (所感)	研修を受けたことで、避難所の設営に必要な道具の使い方について知識を得ることができた。 有事の際、現場は混乱することが予想できるため、知識を持った人が一人でも多くいることが重要であると感じた。
参加人数	23人
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	土浦市赤十字奉仕団
活動名称	第33回かすみがうらマラソン兼国際ブラインドマラソンへの参加
活動日(期間)	令和 5年 4月 16日 日曜日 (から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	J:COM スタジアム土浦
活動内容 (対象等含)	日赤啓発グッズの配布。 ウクライナ人道危機救援金、トルコ・シリア地震救援金の募金活動。
活動結果 (所感)	コロナ以来、奉仕団として活動する機会が少なくなっているため、イベントに参加できて良かった。 啓発品を配りながら、赤十字の活動等をたくさんの方々にPRできたと思う。
参加人数	5名
補足	

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	古河市地区地域奉仕団
活動名称	2023トルコ・シリア地震救援金の募金活動
活動日(期間)	令和5年4月25日火曜日 (から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	古河市ユースセンターKI 防水(古河市上辺見2369)
活動内容 (対象等含)	古河市地区地域奉仕団員は、古河市民生委員児童委員を兼ねている。 そこで、令和5年度古河市民生委員児童委員連合協議会定期総会時に団員を対象に募金を受け付けた。
活動結果 (所感)	古河市役所福祉推進課を通じて、日本赤十字社茨城支部に送金をしてもらった。 救援金額 66,941円
参加人数	古河市地区地域奉仕団員 222名
補足	写真なし

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	古河市地区地域奉仕団
活動名称	令和6年能登半島地震災害義援金の募金活動
活動日(期間)	令和6年1月9日火曜日から令和6年1月12日金曜日まで
活動場所	古河福祉の森会館(古河市新久田271-1) 古河市総和福祉センター「健康の駅」(古河市駒羽根1501) ヤクルトはなももプラザ(古河市横山町1丁目2-20) 野本電設工業コスモスプラザ(古河市仁連2065)
活動内容 (対象等含)	古河市地区地域奉仕団員は、古河市民生委員児童委員を兼ねている。 古河市には、単位民生委員児童委員協議会が5つあり、令和6年1月各協議会定例会において、能登半島地震でお亡くなりになられた方に対して団員による黙祷と義援金の募金を受け付けた。
活動結果 (所感)	古河市役所福祉推進課を通じて、日本赤十字社茨城支部に送金をしてもらった。 義援金 総額 176,028 円 内訳 第1地区協議会 63,005 円 第2地区協議会 42,125 円 第3地区協議会 24,355 円 第4地区協議会 20,543 円 第5地区協議会 26,000 円
参加人数	古河市地区地域奉仕団員 224 名
補 足	写真なし

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	石岡市赤十字奉仕団
活動名称	令和5年度日帰り研修
活動日(期間)	令和5年9月21日 木曜日
活動場所	赤十字情報プラザ
活動内容 (対象等含)	石岡市赤十字奉仕団員が赤十字情報プラザの見学をする。
活動結果 (所感)	奉仕団員が赤十字の歴史に触れることで、日本における赤十字の意義について理解を深めることができた。
参加人数	15人
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	石岡市赤十字奉仕団
活動名称	石岡市地域防災訓練
活動日(期間)	令和5年11月12日 日曜日 令和5年11月19日 日曜日
活動場所	東成井小学校(令和5年11月12日 日曜日) 杉並小学校 (令和5年11月19日 日曜日)
活動内容 (対象等含)	奉仕団員が防災訓練における炊き出し訓練の補助員となり、非常食(アルファ米)を作成し、地域防災訓練参加者及びスタッフへ配布した。
活動結果 (所感)	大きな地震が起きたと想定して訓練が行われ、各調理工程で補助員を分担していくことで、より効率的に参加者に非常食を配布することができた。 また、実際に地震が起きた場合の行動について、訓練を通して学べた。
参加人数	延べ10人
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	石岡市赤十字奉仕団
活動名称	石岡市消費生活展
活動日(期間)	令和5年11月19日 日曜日
活動場所	ふれあいまつり秋会場内 旧スイングカワイ
活動内容 (対象等含)	ふれあいまつり秋で行われた、石岡市消費生活展に、石岡市赤十字奉仕団として出展し、写真パネルを掲示。来訪者へ粗品を配布した。
活動結果 (所感)	約200名の方々が来訪され、粗品の配布及び、赤十字社の活動についてお話しすることができた。
参加人数	6人
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	竜ヶ崎市赤十字奉仕団
活動名称	特別社資募金活動
活動日(期間)	令和5年10月1日 日曜日 (から令和5年10月31日 火曜日まで)
活動場所	龍ヶ崎市内
活動内容 (対象等含)	市内事業所と協力者宅に訪問し、特別社資募金活動を行った。
活動結果 (所感)	合計で82件、金額にして551,000円の協力を得ることができた。
参加人数	奉仕団員17名
補足	

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	常総市赤十字奉仕団
活動名称	常総市赤十字奉仕団講習会・炊き出し訓練
活動日(期間)	令和5年9月5日 火曜日 (から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	常総市生涯学習センター
活動内容 (対象等含)	・健康生活支援講習(災害コース) ・炊き出し訓練
活動結果 (所感)	地域住民である水海道天満町町内会と連携して、災害時に向けた炊き出し訓練と、日赤県支部から講師を招いて講習会を実施した。 コロナ禍で3年ぶりに実施するため、炊き出し訓練をしたことがない、もしくはblankがある奉仕団員や事務局職員も多く、準備や段取りを確認しながらおこなった。参加者からは、実践的な活動が経験できて良かった、防災意識の向上に役立ったという声も聞かれ、充実した訓練となった。 今回の反省点を活かし、スキルの向上を目指し、有事の際にスムーズに炊き出しができるよう、今後も定期的に訓練を実施する。
参加人数	奉仕団員20人、水海道天満町町内会20人、事務局5人
補足	

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	北茨城市赤十字奉仕団
活動名称	特になし
活動日(期間)	① 5月10日(水)、 ②12月15日(金)
活動場所	① 関南多目的集会所、②北茨城市漁業歴史資料館よう・そろー
活動内容 (対象等含)	① 県日赤指導員3名よりペットボトルを使用した心肺蘇生法の研修 ② 市社協担当者より、東日本大震災の経験と令和5年台風13号の救助活動、ボランティア立上げの人員の割振り等救助活動時の様子を拝聴した。
活動結果 (所感)	2回とも日本赤十字旗と信条を掲示して行い、研修後には炊き出しの様な形式で会食をした。 2回の活動を通して、団員も赤十字運動を実感してくれたと思う。 今後も赤十字の啓発活動を行っていきたい。
参加人数	① 50人 ②60人
補足	特になし

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	取手市赤十字奉仕団
活動名称	こども天国(模擬店)
活動日(期間)	令和5年4月29日 土曜日 (から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	取手市利根川緑地公園
活動内容 (対象等含)	販売 (焼きそば、おにぎり、ホットドッグ、草餅、だんご、せんべい、豚汁、花)
活動結果 (所感)	完売 手作りのホットドッグ、豚汁は手際よく下準備し、販売時間に会場へ届けられ、担当者一同ホッとしました。 また、ホットドッグのトッピング(ケチャップ・マスタード)はお客様との会話のきっかけとなり、和やかな雰囲気となりました。
参加人数	20人
補足	晴天に恵まれ、多くの来場者があり元気な子供たちにこちらが元気をいただきました。



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	取手市赤十字奉仕団
活動名称	日赤社資仕分け
活動日(期間)	令和5年5月17日水曜日(から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	福祉交流センター
活動内容 (対象等含)	会員名簿仕分け作業
活動結果 (所感)	市の職員の方が1名手伝ってくださった結果、作業がだいぶ楽にできた。
参加人数	6人+1人(市職員)
補足	毎年大変な作業だが、若い職員の方の力は大きい事に改めて実感した。

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	取手市赤十字奉仕団
活動名称	被災地への炊き出し(取手市双葉地区)
活動日(期間)	令和5年6月6日(火)
活動場所	ゆうあいプラザ
活動内容 (対象等含)	【炊き出し】大雨による被災者への昼食の提供 (おにぎり1人2個、みそ汁、漬物、ミニトマト、コロッケ)
活動結果 (所感)	手作りの温かなおにぎりやみそ汁等に大変喜んで下さったとの報を受け、 疲れが一瞬で消えた思いでした。
参加人数	10人
補足	取手地女連の日頃の繋がりやチームワークは今回の様な突然の災害時に 大いに力を発揮する事が出来ました。これからも地域の繋がりを大切に していきたいと思いました。



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	取手市赤十字奉仕団
活動名称	取手市福祉まつり
活動日(期間)	令和5年10月28日土曜日(から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	取手市福祉交流センター、議会棟下
活動内容 (対象等含)	販売 ・唐揚げ、焼きそば、赤飯、大福、草餅、せんべい→仕入れ ・ふかしさつま芋→現場でふかしながら提供 ・生さつま芋 ・手作り品→会員による手作り品
活動結果 (所感)	全て完売 ・ふかし芋は湯気と共に香りも会場に届けられ、和やかさを提供できました。 ・仕入れ先から届かない物を、お客様が待っていて下さった事に感謝しました。
参加人数	22人
補足	さつま芋は芋掘りから販売に至るまで、会員が集まって自分たちが納得する形での提供となり、完売しホッとしました。



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	取手市赤十字奉仕団
活動名称	日赤本社見学
活動日(期間)	令和5年12月7日 木曜日 (から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	日赤本社
活動内容 (対象等含)	本社に展示されている史料や資料を見学し、赤十字の歴史や活動を学びました。
活動結果 (所感)	本社を見学できた事に満足しました。 更に係員による説明があれば尚良かったとの感想が多くありました。
参加人数	20人
補足	日赤の活動・歴史は勿論の事、建物の設計が黒川紀章さんによるものである事にポイントをおいて見学しました。



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	牛久市赤十字奉仕団
活動名称	うしく Wai ワイまつり炊き出し訓練及び非常食の PR 活動
活動日(期間)	令和 5年 11月 3日 金曜日
活動場所	牛久市中央生涯学習センター駐車場
活動内容 (対象等含)	災害時の炊き出し訓練を兼ねた炊き出し非常食の PR 活動を行いました。 めんつゆを使用し炊き上げたご飯を来場者へ配布し、「イスラエル・ガザ人道危機救援金」、「ウクライナ人道危機救援金」への募金のご協力をお願いしました。さらに、訓練の一環として豚汁づくりも行い、奉仕団員及び事務局で美味しく頂くことができ、大変有意義な訓練となりました。
活動結果 (所感)	非常時を意識しながら、奉仕団員同士で声を掛け合い、スムーズな訓練を行うことができました。 非常食配布数:300食 募金総額:53,518 円
参加人数	奉仕団員17名、事務局若干名
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	ひたちなか市赤十字奉仕団
活動名称	ひたちなか・大洗・東海 PR の日における義援金募集活動
活動日(期間)	令和 5年 5月 14日 日曜日
活動場所	国営ひたち海浜公園 水のステージエリア (ひたちなか市馬渡字大沼 605-4)
活動内容 (対象等含)	・義援金募金活動 (令和 5年 5月能登地方地震災害義援金, 日赤活動資金) ・日本赤十字社活動 PR
活動結果 (所感)	・コロナ禍による制限等がなくなり, 奉仕団員から積極的に活動したいとの希望があった。 ・バルーンアートやハートラちゃんの着ぐるみを活用し義援金募集活動を行った。 ・令和5年5月能登地方地震災害義援金 11,540 円 ・日赤活動資金(特別社資) 12,586 円
参加人数	奉仕団役員 7 名
補 足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	ひたちなか市赤十字奉仕団
活動名称	令和5年度産業交流フェアにおける義援金募集活動
活動日(期間)	令和5年11月5日 日曜日
活動場所	ひたちなか市総合運動公園 (ひたちなか市新光町49番地)
活動内容 (対象等含)	・義援金募集活動(令和5年台風第13号災害義援金) ・日本赤十字社活動PR
活動結果 (所感)	・バルーンアートやハートラちゃんの着ぐるみを活用し義援金募集活動を行った。 ・啓発物品(クリアファイル, ティッシュ, 絆創膏, 日赤夏号)を800個配布した。 ・令和5年台風第13号災害義援金 19,344円
参加人数	奉仕団役員10名
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	ひたちなか市赤十字奉仕団
活動名称	視察研修
活動日(期間)	令和5年11月30日 木曜日
活動場所	日本赤十字社本社(赤十字情報プラザ) (東京都港区芝大門1-1-3)
活動内容 (対象等含)	・赤十字情報プラザの、資料展示コーナー・映像コーナー・資料閲覧コーナーを見学
活動結果 (所感)	・コロナ禍で数年日赤本社見学を行うことができなかったため、初めての見学の役員もいた。日本赤十字社の歴史や取り組みを学ぶことができ、有意義な研修となった。
参加人数	奉仕団役員12名
補足	

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	ひたちなか市赤十字奉仕団
活動名称	第71回勝田全国マラソンにおける援助活動
活動日(期間)	令和6年1月28日 日曜日
活動場所	・佐野運動ひろば ・西原公園グラウンド
活動内容 (対象等含)	・勝田全国マラソンにて、水・バナナ・飴・チョコの配布や冷却スプレー等を使用した援助活動
活動結果 (所感)	・2つの活動場所にて、ランナーへの援助活動、応援をそれぞれ行った。
参加人数	奉仕団役員11名, 奉仕団員14名
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	鹿嶋市赤十字奉仕団
活動名称	「みんなのひろば2023」に参加して日赤活動をPR
活動日(期間)	令和5年10月21日 土曜日
活動場所	鹿嶋市 鹿島サッカースタジアム
活動内容 (対象等含)	・日赤活動紹介(パネル展示、ポスター掲示) ・啓発品配布 (日赤チラシ「赤十字は、動いている!」、ポケットティッシュ) ・活動資金募集(募金箱設置、手持ちで声かけ)
活動結果 (所感)	ブース設置や撤収、啓発品の袋詰めと配布、募金活動など役割分担して 行い奉仕団員間の連携や交流が図れました。 当日は風が強かったので、看板やパネル・ポスターなどが飛ばないように 随時張り直しや補強をし、募金箱も常時1人は目視するよう声を掛け合い、 事故や盗難など支障なく活動できました。 晴天でイベント参加者も多く、啓発品配布は早めに終了しました。 活動資金の募金額は13,561円。
参加人数	奉仕団員9名(事務局2名)
補足	募金額が減少、前回H31年度は25,383円。



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	那珂市赤十字奉仕団
活動名称	年3回の募金活動
活動日(期間)	令和 年 月 日 曜日 (から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	①令和5年4月23日(日) 静峰ふるさと公園 ②令和5年8月26日(土) なか LuckyFM 公園(那珂総合公園) ③令和5年12月3日(日) JR 水郡線上菅谷駅前宮の池公園通り
活動内容 (対象等含)	市内で開催された「2023八重桜まつり」(①)、「なかひまわりフェスティバル2023」(②)、「第53回ガヤガヤ☆カミスガ」(③)に参加し、募金活動を行いました。 今年度は、「トルコ・シリア地震救援金」(①)、「令和5年度台風第2号等災害義援金」(②)、「NHK 海外たすけあい」(③)に協力しました。 国際赤十字や日本赤十字社が現地で救援活動を展開しているパネルをイベントごとに毎回掲げ、子どもたちには赤十字のマークが入った風船を手渡しました。
活動結果 (所感)	①28,356円、②25,661円、③23,448円の救援金を寄託できました。 毎回2万円以上の募金額が集まり、みなさまの善意に心から感謝しています。
参加人数	①13人 ②12人 ③9人が参加しました。
補足	

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	筑西市赤十字奉仕団
活動名称	地域の子供たちと行う炊き出し訓練と救急法
活動日(期間)	令和5年11月19日 日曜日
活動場所	筑西市立嘉田生崎小学校
活動内容 (対象等含)	炊き出し訓練 ハイゼックス炊飯体験 三角巾を使用した救急法の講習会
活動結果 (所感)	地域の小学生及び保護者と共に炊き出し訓練を実施することで、体験を通して災害時対応の意識の向上に寄与した。 また、イベント時に日本赤十字の啓発グッズを配布し、好評であった。 この体験や学びを通して、日本赤十字社及び日赤奉仕団の活動について周知を行うことができ、理解を深めてもらえたと思う。
参加人数	96人(小学生63名、保護者25名、奉仕団8名)
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	坂東市赤十字奉仕団
活動名称	募金活動
活動日(期間)	令和5年4月2日 日曜日
活動場所	逆井城跡公園(坂東市逆井1261番地)
活動内容 (対象等含)	逆井城まつりでの募金活動「2023年トルコ・シリア地震救援金」 (一般市民対象)
活動結果 (所感)	「2023年トルコ・シリア地震救援金」として、合計19,574円集めて送ることができた。
参加人数	6名
補足	募金活動終了後、奉仕団活動用のベストを作成することになった。



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	稲敷市赤十字奉仕団
活動名称	①老人クラブ江戸崎支部輪投げ大会の得点集計 ②給食サービス(独居高齢者) ③高齢者運動会(江戸崎・桜川)の競技用具・賞品準備 ④古紙回収
活動日(期間)	①令和5年6月7日金曜日、②令和5年10月12日木曜日 ③令和5年11月17日金曜日、④通年
活動場所	①江戸崎総合運動公園、②新利根公民館 ③江戸崎総合運動公園、④稲敷市根本地区内
活動内容 (対象等含)	①老人クラブ江戸崎支部輪投げ大会の得点集計 ②給食サービス 独居高齢者のための弁当作り(72食分) ③高齢者運動会(江戸崎・桜川)の競技用具・賞品準備 ④稲敷市障がい者センターハートピアいなしきに協力して、段ボール・新聞紙・雑誌等を集めておく。
活動結果 (所感)	①真剣に協議している皆さんの得点集計なので、間違いのないように気を引き締めて行いました。 ②独居高齢者の方へのお弁当なので、さんまの煮付け、さつま揚げ煮、かき揚げ、酢の物等自分では作りづらいものを作らせていただきました。時間に追われますが、喜んでいただきたい一心で、参加者全員が心を合わせて行うことができました。 ③競技用具を作成して準備、賞品の準備と忙しかったのですが、次の日の本番には参加者皆さんに喜んでいただけるだろうと思いました。 ④通年で集めており、ハートピアの皆さんの役に立っているということで、奉仕団員の励みになっています。
参加人数	①3名、②11名、③4名、④20~30名

補 足	コロナ禍もおさまり、動き始めましたので、奉仕団員がしばらくぶりで(約半数の24名)顔を合わせることができました。これからは、動けなかった分を取り戻していきたいと思います。
-----	---

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	行方市赤十字奉仕団
活動名称	なめがた秋祭りでのグッズ配布・募金活動
活動日(期間)	令和5年11月19日 日曜日
活動場所	霞ヶ浦ふれあいランド(茨城県行方市玉造甲1234番地)
活動内容 (対象等含)	来場された方々に対し、チラシやティッシュ等、日本赤十字社のグッズを配布し、併せて「令和5年台風第13号災害義援金」の募集も呼びかけた。 配布グッズ:チラシ・ティッシュ・絆創膏・クリアファイル・貯金箱(紙製)ハンドタオル
活動結果 (所感)	想定より早く用意したグッズの配布が終了した。4時間余りの奉仕団委員の熱心な活動により計26,712円の募金が集まった。 日本赤十字社の活動であるとわかった来場者の募金への反応がよく、来年以降も同様のイベントがあれば積極的に参加していきたいと考える。
参加人数	6名(行方市赤十字奉仕団役員)
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	大洗町赤十字奉仕団
活動名称	赤十字救急法等講習の実施
活動日(期間)	令和5年9月30日 土曜日 (から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	トヨペットスマイルホール大洗(大洗文化センター)大会議室
活動内容 (対象等含)	令和5年9月30日(土)開催の「大洗健康福祉・長寿まつり」の来場者に対して、日本赤十字社茨城県支部の協力の下、赤十字救急法等講習を実施。
活動結果 (所感)	新型コロナウイルス流行前の通常規模での開催ということもあり、イベント全体に非常に賑わいがありました。また、日本赤十字社茨城県支部の方を講師として招いての赤十字救急法等講習も平成30年度以来となり、事務局を含めた大洗町奉仕団のほとんどの団員が初めての体験だったため、最初はぎこちない対応となっていたが、茨城県支部の方々の指導を頂きながら来場者の対応をし、時には来場者と一緒に大洗町奉仕団員もいざという時の対応方法を学ぶことが出来て、非常に貴重な体験となりました。
参加人数	約200名
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	東海村赤十字奉仕団
活動名称	地域事業における出前講座, 啓発活動 ・豊岡区自治会防災訓練にて出前講座(ポリ袋でごはん炊き) R5.11.26 ・照沼小学校にて福祉教育(ポリ袋でごはん炊き, 救急法講習) R5.12.8 ・東海高校にて出前講座(救急法講習) R6.1.17
活動日(期間)	令和 年 月 日 曜日 から 年 月 日 曜日まで
活動場所	・豊岡区自治会集会所 ・東海村立照沼小学校 ・茨城県立東海高等学校
活動内容 (対象等含)	・ポリ袋でできるごはん炊き体験 ・三角巾を使用した救急法
活動結果 (所感)	コロナ禍だったため, 久しぶりに地域での出前講座となった。 そのため, 事前に会員同士で集まり, 総合福祉センター内の調理室や会議室で予行演習を行った。また, 依頼元によって, 教え方や内容を変更するなど工夫して講座を行った。 学生や地域住民に教えることで, 会員自身の知識の向上にもつながった。 会員にとっても活躍の場, 社会貢献の場としても出前講座等は重要な場である。活動自体にやりがいや楽しさを実感できた一年だった。 今後も, 地域からの依頼に応じて, 地域へ貢献活動と東海村日本赤十字奉仕団の活動の啓発に努めていきたい。
参加人数	各回会員6~8人
補足	



(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	美浦村赤十字奉仕団
活動名称	講習受講(赤十字健康生活支援講習 短期講習 すこやか健康コース)
活動日(期間)	令和5年9月25日月曜日
活動場所	美浦村役場3階大会議室
活動内容 (対象等含)	主に下記の内容について講習を受講しました。 ・高齢者の健康と安全 ・生活習慣病の予防 ・高齢者に起こりやすい事故の予防と手当、急病への対応
活動結果 (所感)	奉仕団員の方は民生委員児童委員を兼任しています。 普段から地域の高齢者と接することが非常に多いため、今回の講習で学んだことを今後の活動にいかすことができればと思います。
参加人数	奉仕団員25名
補足	

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	八千代町赤十字奉仕団
活動名称	八千代の秋祭り(イベント参加)
活動日(期間)	令和5年11月25日土曜日
活動場所	八千代町中央公民館屋外ステージ
活動内容 (対象等含)	<ul style="list-style-type: none">・募金協力呼びかけ・非常食の配布・赤十字の活動PR チラシの配布・風船配布
活動結果 (所感)	<ul style="list-style-type: none">・募金の呼びかけに答えていただいた方が多かった。・また、非常食の食べ方についての説明を熱心に聞いたり、工夫を加えた調理方法がないか確認したい方がいた。・赤十字の活動について、広報を積極的に実施してほしいとの声があった。・風船の配布では多くの子供たちが喜んでいました。
参加人数	約 5,000 人
補 足	

(様式)

令和5年度 奉仕団活動紹介

奉仕団名	五霞町奉仕団
活動名称	赤十字講習(救急法)
活動日(期間)	令和5年12月20日水曜日(から 年 月 日 曜日まで)
活動場所	五霞ふれあいセンター
活動内容 (対象等含)	救急法 ・心肺蘇生、AED ・三角巾を用いた止血、包帯
活動結果 (所感)	心肺蘇生・AED 講師の説明後、1グループ3~4人に分かれて実施。 心臓マッサージの手順、手の位置、手の組み方、AED使用時の確認事項について詳しく説明があった。参加者からは、過去に講習を受けたことがあるが、再度受講し、必要時に対応できるようにしたいという声があった。参加者から質問があり、子どもに対する心肺蘇生についても説明があった。 また、参加者へはAEDの設置場所の確認が必要とアドバイスがあり、設置場所について確認する機会となった。 三角巾を用いた止血・包帯 講師を手本に実施。不明点は個別に説明を受けることができ、全員実施できていた。包帯法等、必要時に実施できるよう復習していきたい。
参加人数	20名
補足	

